

Part 1
11/
23
(金・祝)

オリゴの秋

チェンバロの発表会と講座で
秋の1日を愉しんでみませんか？

会場 スペース1F

初・中級会員による発表会 No. 23

出演者

午後 2 時開演
開場 1 時30分
4 時終了予定
《 入場無料 》

<チェンバロ (ソロ、通奏低音)>

見坊 澄 佐野 さおり 高瀬 千種 中川 嘉子 西川 華織
濱脇 みどり 肥後 恵子 渡辺 崇聖

<リコーダー> 湯田 健一

<賛助出演> 木島 千夏 (声楽)

プログラム

<チェンバロ・ソロ>

H. パーセル 組曲イ短調、 ベーム カプリッチオ、
ラモー 無関心、ジブシー風、
トラバーチ カントォーナ・フランツェーザ、 ほか

<アンサンブル>

ヘンデル 9つのドイツアリアより 第6番 ほか
カッチーニ 甘いため息

特別講座 D. ブクステフーデ 没後300年

バッハは、ブクステフーデの弟子か対立者か

講 師 武久 源造 氏

午後 5 時開演
開場 4 時30分
7 時終了予定

今回は、チェンバロ・オルガンを始めとして広く鍵盤楽器の演奏・研究でご活躍で、当会OBでもある武久源造氏をお招きし、実演を交えながらお話しいただきます。

* 定員50名、要予約、お早めにお申込み下さい。

申込みは古楽研究会へ

TEL.03-3530-6224 origoetp@rk2.so-net.ne.jp

受講料

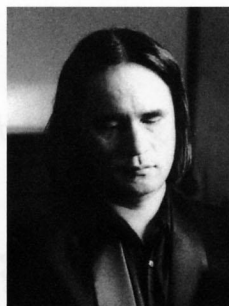
賛助会員・会友・会員

2,500円

一 般

3,000円

講師プロフィール



1957年生まれ。84年東京芸術大学大学院音楽研究科修了。チェンバロ、ピアノ、オルガンを中心に各種鍵盤楽器を駆使して中世から現代まで幅広いジャンルにわたり様々なレパートリーを持つ。特にブクステフーデ、バッハなどのドイツ鍵盤作品の解釈には内外から支持が寄せられている。ソロ活動とともに、2000年に器楽・声楽アンサンブル「コンヴェルスム・ムジクム」を結成、指揮・編曲活動にも力を注ぐ、91年よりプロデューサーも含め20作品以上のCDをALM RECORDSよりリリース、「鍵盤音楽の領域」Vol.1~6、ほか多数の作品が「レコード芸術」誌の特選盤となる。現在、フェリス女学院大学音楽学部器楽科講師。